

菱みず

社報 2015.8.1

Summer Vol.72

HISHIMIZU



 ミズタニ

2	ごあいさつ 執行役員 東北・北海道営業部長 兼 仙台営業所長 泊 恵三
3・4	■トピックス 『ドイツ博物館見学記』
5	パートナー施工店様勉強会2015を開催
6	『ヨーロッパコーティングスショー視察と カウムファルベン社訪問』
7・8	■現場紹介 『株式会社 菊家』
9・10	■私たちのお得意さま 9 『内藤塗料 株式会社』代表取締役社長 内藤 豊 様 10 『有限会社 桑原塗装店』代表取締役社長 玉川 卓 様
11・12	塗装実績
13	■技術通信 快適サーモ Bio
14	お知らせ 快適サーモシリーズ

表紙説明

ローテンブルクの 旧市街地

ローテンブルクの旧市街地は、入り組んだ路地や小さな公園を取り巻く木組み住宅といった中世さながらの風景が有名で、世界中の観光客の目的地となっている。特に日本からの観光客は、ヨーロッパ・ツアーの一環としてこの街で宿泊する。この街には、ホテルや民宿の他に、キャンプ場やオートキャンプ場、ユースホステルなどがある。

ローテンブルクの旧市街は、様々な映画の舞台装置としても利用されている（例『カスパー・ハウザー』）。また、日本のアニメ作品『ちっちゃな雪使いシュガー』や、日本のコンピュータゲーム作品『アトリエシリーズ』などの舞台モデルともなっている。

当社の常務吉川もここでドイツ語を学んだ。

水谷ペイント株式会社

経営理念
生き甲斐を造る
打ち出の木槌
豊かな人間性を持ち
無限の智慧を資源とし
協働して価値を産み
快適な生活・文化に
貢献する
平成四年一月
水谷ペイント株式会社

環境・品質・安全方針



JQA-26311(生産販売部門)
JQA-EM3548(本社工場)

水谷ペイント株式会社はナノテクノロジーを機軸とした独自の重合技術、および塗料化技術などを基本とした製品を開発・生産・販売し、顧客が満足する品質保証体制を確立するとともに、事業活動が及ぼす環境影響の低減と安全を確保するため、品質および環境マネジメントシステムの継続的改善を経営者から従業員に至る全員が責任を持って推進する。

1. 顧客満足度を高めるため、顧客の真の要求（性能、価格、納期）を満たす製品およびサービスの提供を行う。
2. 高い技術力を維持し、たゆまぬ新技術の導入により、地球環境に対して負荷の少ない安全に配慮した製品を開発・生産し、販売推進する。
3. 健全な財務体質の確立と事業の継続的な成長を実現し、顧客からのゆるぎない信頼を勝ち取る。
4. 環境・品質・安全に関する法規制及び当社が従うべきその他の要求事項を遵守する。
5. 各部署で目的・目標を設定し、マネジメントシステムを定期的に見直し、その有効性を継続的に改善する。
6. 健康で明るく活力ある職場作りを努め、安全を阻害する要因を排除し、職場におけるゼロ災害と安全衛生対策に万全を尽くす。
7. 事業活動が周辺地域および地球環境に与える影響を評価し、資源の節減・有効活用および廃棄物の削減・再利用、有害物質の管理・削減を行う。

この方針は、掲示、教育を通じて全従業員及び組織のために働く全ての人に周知させる。
この方針は、外部からの要請がある場合には公開する。

平成17年7月1日

水谷ペイント株式会社

代表取締役社長 水谷 成彦

水谷ペイント株式会社

執行役員
東北・北海道営業部長 兼 仙台営業所長

泊 恵三



残暑お見舞い申し上げます。
平素は弊社製品をご愛顧頂き、誠にありがとうございます。

今回は仙台からのごあいさつという事なので、震災からの復興について少しお話ししたいと思います。

震災から4年半ほど経ちますが、今年の1月時点ではいまだに4万戸の仮設住宅に8万人以上の方が厳しい暮らしを強いられています。また、仮設住宅も4年以上経過していますので、雨漏り・カビの発生等傷みがひどくなっている状況です。災害公営住宅も各地で建設が進んでいますが、計画戸数29,941戸に対し完了戸数9,943戸と3分の1ほどの完成です。急ピッチで建設は進んでいますが、まだまだ先が長いのではないかと感じています。

只、復興も着々と進んでいます。2015年5月30日に、仙石線の高城町から陸前小野駅間が開通し、仙台から石巻まで仙石線が全線復旧しました。今までは代替バスでの運行でしたが、これで1時間ほど時間が短縮される事になりました。

7月1日には「仙台うみの杜水族館」がグランドオープンしました。松島にありました88年の歴史を持つ「マリンピア松島水族館」(閉館になりましたが)と連携し、松島水

族館のほとんどの生き物を引き継ぎ、約100基の水槽群、豊かな東北の海、自然環境を体感できる大水槽等、様々な魅力的なコンテンツを提供し復興を象徴する水族館としてオープンしました。

また、2019年に日本で開催される「ラグビーワールドカップ2019」では、全国12の開催地の一つに岩手県釜石市が選ばれました。ラグビーファンの人であれば「なるほど」と思われるでしょうが、復興のシンボルとして是非成功してほしい喜ばしい決定です。

震災の復興は進んでいますがまだまだ時間はかかると思います。全国の方が東北に来て頂く事が支援になります。また是非東北へお越し下さい。

会社の話ですが、仙台に営業所を出して1年半が過ぎようとしています。東北に根付く営業所として営業2名事務員1名の3名体制で活動を行ってききましたが、7月より営業が1名増員され4名体制で営業活動を行うようになりました。仙台の在庫も屋根の下塗り類とルーフマイルドSiを増やし、今まで以上にきめ細かな営業活動を行なえるものと確信しています。個人消費が戻らず厳しい状況が続きますが、少しでもお客様の希望にタイムリーにお答えできる営業所として頑張っていきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



建設中の災害公営住宅



仙台うみの杜水族館

ドイツ博物館見学記



①風車コーナー

今年の1月にミュンヘンで開催された世界最大の建材展であるBAU2015の見学とカウムファルベン社での技術研修を目的として、ドイツに出張しました。BAUの状況については、すでに日経BP社のメールマガジン版である「ケンブリッツ」のコピーを顧客の皆様には配布済みですので省略しますが、その間、休日にミュンヘンのドイツ博物館を見学しました。

場所はミュンヘン中央駅からSバーンで3駅目から少し歩いたイザール川の中洲にあります。その歴史は、創設者のオスカー・フォン・ミラーが1903年に提唱、1925年から一般に開館しました。農業、鉱業、航空工学から、鉄道、機械、宇宙に至るまで、ドイツの科学技術を若い世代に引き継ぎ、学ばせるための博物館で、敷地面積5万km²。展示品目は約1万7千点以上あります。ドイツ国内のみならず、世界でもこの方面の博物館として頂点に立つものとされます。

とにかく「広い」、「面白い」!!入場券を買って入場したら、正面右横の会場で大きな音がし、人がたくさん集まっていたので覗いてみると、人工的に電気でカミナリを発生させるショーが行われていました。金属製の大きな球体の中に職員が入り、その上からカミナリを落とし、しばらくたって職員の人が無事から出



②巨大なエンジン



③輪切りにされたUポートのディーゼルエンジン部



④メッサーシュミットBf109E戦闘機

⑤メッサーシュミットMe262
(世界初のジェット戦闘機)⑥メッサーシュミットMe163
(世界初のロケット戦闘機)⑦ユンカースJu52輸送機
(今も現役の機体をルフトハンザが保有)



てくると観客からは大きな拍手が起きました。次に、入場して正面にある船のコーナーに行くと、1階は古代のガレー船やヨットなどが展示されており、地下に下りると第1次および第2次世界大戦のドイツの戦艦や巡洋艦などの模型が展示されていました。個人的には大変興味のあるものがたくさん並んでいるので、嬉々として見学していると、なんとUボートの実物が、それもカットして外から内部構造が非常に分かりやすく展示されていました。Uボートは小型で200から300トンクラスと思われましたが、地下にどのようにして運びこんだのか、不思議に思いました。

当初の目的は個人的趣味として、第二次大戦時のメッサーシュミット、ユンカース、ハインケルなどの航空機をターゲットにして同館に行ってきました。しかし、それら以外の産業革命時からの蒸気機関、タービンなどの超大型の機械をはじめ、あらゆる産業をセグメントし部屋ごとに展示する形式で古いものから新しいものまで数多く展示していました。

機械類の歴史的遺産は日本では各企業が保存・管理しているのに対して、ドイツでは国が管理しているという意味では日本には存在しない博物館です。



ドイツ博物館に見学に行ってきました。
左から
社長 水谷 成彦
技術部 部長 和久 高己
技術部 次長 木村 誠



⑧ ライトホターR1 (木製の2段式遠隔操作対空ミサイル)



⑨ V2 ロケット
(世界初の大陸間弾道ミサイル)



⑩ 印刷機・FAXコーナーのゲーデンベルグの
世界初の印刷機



⑪ 半導体コーナーのシリコンウエハー



⑫ カメラコーナー (ライカはもちろんのことニコン、
キャノンの日本製カメラも多数)



⑬ 建築用レンガの製造ラインのミニチュア模型 (可動)

パートナー様勉強会2015を全国で開催しました。

パートナー施工店様勉強会を各地区で開催しました。今年は新しく大分県でも開催し、合計10会場、409名の方々に参加していただきました。

勉強会では、例年通り最近の実績紹介や、業界初であるプラント工法、以前から要望のあったクレーム事例を紹介させていただきました。さらに、会場によっては外部講師をお招きして、施主様への色提案や色の組み合わせについて講演していただきました。また、例年どおり認定技術者勉強会も開催し、新たに多くのパートナー施工店様に認定技術者になっていただきました。

これからも、環境製品を主軸として、皆様には有益な情報を提供していきます。

会次第

1. 開会のあいさつ
2. 環境製品の最新物件紹介
3. プラント工法が使いたくなる
4. 外部講師による講演
5. クレーム事例と対処法
6. 基材別塗装仕様
7. 質疑応答
8. 閉会のあいさつ

※会場によっては一部内容が異なります。



札幌会場 2/19



仙台会場 4/4



大分会場 3/4



本社会場 2/21



中部会場 3/13



福岡会場 3/3



広島会場 2/17



岡山会場 2/24



東京会場 4/3



埼玉会場 4/16

2016年は2月、3月頃に開催予定です。詳細が決まり次第案内いたします。

ヨーロッパコーティングスショー視察とカウムファルベン社訪問

生産部 次長 裏巽 正章



フランクフルト駅



ICE



メッセ会場

4月21日から22日までヨーロッパコーティングスショーを視察し、4月23日にはカウムファルベン社を訪問しました。カウムファルベン社は、シリケート塗料を主力とするドイツの老舗塗料メーカーで、現在当社でも一部取り扱いしています。

出発は日本時間4月20日午前11時。ドイツ時間4月20日午後16時にフランクフルト空港第二ターミナルに到着しました。入国手続きは第一ターミナルで受けなければなりません。第二から第一ターミナルへはモノレールもしくはループバスで移動します。いずれも無料ですが、ニュルンベルグまではドイツ国鉄(DB)のICE(都市間高速鉄道)に乗って移動しました。列車は快適で、2時間程で到着しました。宿泊はメッセ会場まで徒歩10分足らずのユースホテルで、ニュルンベルグ郊外の団地群の中にあります。

メッセ会場では、大手化学メーカーの巨大ブースの受付デスクに20人は待機していました。パネル・ポスター・モニター等を設置し、特にモニター展示に関心を示すとUSBを差し出され、プラグインすればカタログ等がダウンロードされるなど配布を少なく済ませる企業が数社ありました。展示内容は日本に帰ってから調べると、数年前に開発されたものをリマークした製品や、買収した企業の自社ブランド化のPR、植物油由来の製品等がありました。傾向として、特に樹脂がアルキッド化していくように感じました。

開発品に関しては、抑制された状態ではないかと考えられます。なぜなら、新規化学物質を開発すればリーチ規制による届出で、開発費に更に乗せになるため、当面はEU全体の経済状態が上向きにならないと、新規登録と同時に開発品の市場投入は難しいと感じました。



ニュルンベルグ

カウムファルベン社の工場では、樹脂に顔料を分散する工程を見学しました。原色製造・充填装置・パッキング装置(輸出があるのでパレットごとシュリンクする)は翌日出荷分の準備をしていました。工場の整理整頓は行き届いており、スッキリとした印象を受けました。

次にシリケート塗料の塗装実績を見るため、2008年にユネスコの世界遺産に登録され、色彩の建築家と呼ばれたブルーノ・タウトが設計した『ジードルング・シラーパーク』を訪れました。ジードルングとは集合団地のことで、『ジードルング・シラーパーク』は第一次世界大戦後の労働者向けの集合住宅として、リスやウサギが姿を見せる大きな公園の隣に建設されました。昔の姿で残るのは数棟で、100年経った今も改修はされていますが、住戸として使用されています。

建物は隣の棟との間隔を空け、住戸の採光や通風に配慮されています。バルコニーと窓で住棟を縦横に区切る部分の白い壁が美しく、ベルリン郊外にいながら静かな環境で、森の中にいるような印象を受けました。

ブルーノ・タウトが設計した当時のまま残っている『ジードルング・シラーパーク』



カウム塗料によって改修された『ジードルング・シラーパーク』





株式会社菊家
代表取締役社長 齋藤 治雄 様

フランスで洋菓子の修行されていたことがあり、フランス語が堪能な社長
モンドセレクションの授賞式には社長お一人で行かれることもあるそうです

大分県由布市挾間町に本社工場がある「お菓子の菊家」様にお邪魔しました。2013年に当社の遮熱塗料「快適サーモF」を採用していただきました。2年経って・・・色々とお話を伺いに行ってきました。

菊家のお菓子は自然の素材を活かし、地産地消など大分の大自然の恵みと素材を生かす職人さんたちの技を合わせて生まれています。大分県民なら誰でも知っている「お菓子の菊家」、この本社工場は「荘子」の理想郷にちなんで「無何有の郷（むかうのさと）」と名付けられたまさにぴったりな場所でした。



地産地消にも取り組んでいる
大分県の特産品杵築市のきつきハウスみかん
「美娘（みこ）」を使用したゼリー



地元の小学校からの工場見学のお礼の手紙
地元に根付いた企業であることがよくわかる
他の学校からのものも貼ってあった



世界モンドセレクション グランドゴールド12年連続受賞
ドン・フランシスコ



ゆふいん創作菓子ぶりんどら
素材と製法にこだわって作られた人気商品



お菓子のアウトレット
日によって違うものが並ぶ

齋藤社長にお勧めのお菓子を聞いてみました。まずは2014年世界モンドセレクションで連続12年最高金賞を受賞した「ドン・フランシスコ」です。ヨーロッパ産アーモンドペーストを使ったクレームダマンドの生地と甘酸っぱいブルーベリーに甘いメロンを隠し味に練込んだ 自家製ブルーベリージャムと、角切りにしたリング入りジャムを重ねて焼き上げた大分の南蛮銘菓です。ジャムの甘酸っぱさとしっとり甘い生地の組み合わせがとても良く、お気に入りのお菓子となりました。

私のお勧めは以前、テレビ番組で

も紹介された「ぶりんどら」です。ふわふわしっとりのどら焼きの中にほろ苦いカラメルが効いたプリンが入っています。会社でお取り寄せをして食べたのですが甘すぎず、男性社員にも好評でした。

もう一つおすすめなのが「お菓子のアウトレット」です。大分のあちこちに店舗があるのですが、「アウトレット」があるのはこの本社工場だけです。わざわざこの「アウトレット」商品を買うためにこの「無何有の郷」に立ち寄られるお客さんもいるそうです。

ロールケーキの端っこ、形が崩れた、割れた、それだけの理由で半値

お菓子の菊家

〒879-5516 大分県由布市挾間町赤野向ノ山740
<http://www.kikuya-iota.net>



以下で買えるのでとてもお得です。今回は泊りがけの出張で買うことが出来なかったのが残念でした。

数量限定で早い時間に売切れてしまうこともあるそうなので、早めの時間に行くことをお勧めします。

さて、そろそろ仕事の話をして。株式会社菊家の齋藤社長にお時間を頂き、「快適サーモF」を塗装した感想を聞いてみました。

■快適サーモFを塗装していかがですか？

従業員に好評です。検査時に工務課の担当者が塗装した箇所とそうでない箇所を触って比べたのですが、明らかに違うことに驚いたそうです。

そして何より外観がとても綺麗になりました。2年経った今も変わらず、美しい外観を保っています。

■ありがとうございました！

次は本物件の改修工事に携った塗料販売店の西菱塗料株式会社の西林社長と施工会社の株式会社塗装工事佐藤組の佐藤専務にお話をお伺いしました。

■塗装仕様を教えてください。

水洗い→素地調整→補修塗り→快適サーモプライマー白→快適サーモF2回塗りです。(佐藤専務)

■受注に至る経緯を教えてください。

株式会社菊家の本社工場は1994年の完成より19年経過し、金属屋根もそれに伴い経年劣化していました。ゼネコンや他社にもお見積もりを取られていたようですが、西菱塗料株式会社と水谷ペイントの3社で協力し、お客様が納得できる規格、品質と価格を掲示できたのが受注に至った経緯であると思います。

(佐藤専務)

■フッ素を選んだ理由は？

お客様から良いもので長く持たせたいという強い要望がありました。まず、フッ素を提案しようと思い、水谷ペイントの「快適サーモF」であれば性能の面で安心できるのでお客様に提案しました。(西林社長)



西菱塗料株式会社 代表取締役 西林 誠悟 様



株式会社塗装工事佐藤組 専務取締役 佐藤 圭介 様

■受注するコツってあるんですか？

コツというのはないのですが、やはり塗装すると決まってからでは動くのが遅いと思います。常にお客様からの情報収集を心がけています。(西林社長)

■施工の難しかった点は？

1期工事(2013年6月から約1年間)で20,000㎡以上の屋根、しかもプラントではなく一般住宅地も周囲に広がる場所ですので、施工場所毎による吹付塗装時の飛散防止には気をつけました。

冬の時期に冷凍庫棟の施工があったのですが、朝は結露し、夕方近くまで塗装を行うと艶が飛んでしまうため、天気の良い日の日中11時~14時しか作業時間が取れなかったことが大変、苦労しました。(佐藤専務)

■快適サーモF以外で現場で使用した塗料は？

屋根の一部に錆が見られたため、



施工中の様子①
(左上)吹付作業の様子。屋根の大きさが良くわかる写真



施工中の様子②
左側の棟は塗装が終わり、右側の棟には足場が組まれている



左側が施工前・右側が施工後の工場棟



安心感のある 安定企業を目指す

内藤塗料 株式会社

代表取締役社長 内藤 豊 様

今回は、新潟県上越市の内藤塗料株式会社様をご紹介します。新潟県上越市は、戦国時代の武将上杉謙信公の居城春日山城などが有名であるとともに、皆様方もご存知であるお米、酒、魚介類などの有名ブランドが数多くございます。

また、平成27年3月14日の北陸新幹線開通に伴い東京から上越妙高間が約2時間となり、首都圏から1番近い日本海ともいわれ今後ますますの発展が期待されております。

Q.社歴を教えてください。

明治10年に内藤うるし店として創業、昭和25年には株式会社として法人化し私で4代目の社長に至っております。上越市(高田市・直江津市合併)に本店があり長岡支店は昭和32年に開設、新潟県の上越、中越地域を営業範囲として汎用塗料を取り扱っております。

水谷ペイントさんとは、19年前に私が社長に就任してから本格的なお付き合いが始まり、屋根ペイントを始め床用塗料、最近ではナノコンポジットWと多様に渡り取引幅も拡大させていただいております。

Q.経営理念を教えてください。

社員の幸福です。社員が安心して円満に退職期まで勤めあげ、すべての面でポジティブな安定感のある会社。

Q.社長のご趣味は？

クロダイ釣りで渚のチヌ釣りにはまっています。この釣り方は砂浜の海岸からクロダイを狙う方法で磯や防波堤、テトラポット帯からの釣りではございません。新潟県には、佐渡、粟島、山形県境の笹川流れと魚影の濃い岩磯が多くあります。しかし、私の住んでいる上越地域にはそのような磯が身近にはありません。砂浜でキス釣の方々の横で超遠投

用のマキエを波打際から遠投しチヌを寄せ全層フカセ誘導で仕留める釣りです。難易度が高い釣りで、毎回試行錯誤の連続で楽しんでおります。



Q.水谷ペイントへの要望、感想をお聞かせください。

水谷ペイントさんは、最近マーケットに媚びるような製品を製造するメーカーが多く見受けられる中、実直な技術開発力と真摯な姿勢で市場と対話されている信頼あるメーカーと拝見させて頂いております。

内藤塗料株式会社様の今後益々のご発展をお祈り申し上げます。どうもありがとうございました。



社屋本店



左から 玉川社長、桑原会長、玉川専務

「誠実・信頼・感謝」で 地元を大切に

有限会社 桑原塗装店

代表取締役社長 玉川 卓 様

今回ご紹介致しますお客様は島根県松江市にありませ、有限会社桑原塗装店様です。

松江市は島根県東部にある県庁所在地で、宍道湖と中海に囲まれた美しい城下町です。2008年にはNHK連続テレビ小説「だんだん」(島根県東部方言でありがとうの意味)の舞台にもなりました。

有限会社桑原塗装店様は昭和34年に創業、平成6年に会社設立され、今年56周年を迎えられました。地域密着営業で建築・橋梁・プラント塗装から防水工事、外壁リフレッシュ工事と幅広くご活躍されています。

玉川社長と玉川専務にお話をお伺い致します。

Q.会社のモットーは何でしょうか?

社長:「誠実・信頼・感謝」です。いつも良い仕事をし、信用と信頼を得て、お世話になった皆様に感謝する。いつもこう考えています。

専務:これからもこの言葉を忘れず、地元中心で頑張っていくきます。



Q.社長と専務のご趣味は何でしょうか?

社長:音楽鑑賞です。特にJAZZが大好きです。水谷社長さんとは以前お会いした時、音楽の話題で大いに盛り上がりました。ゴルフもしますがスコアは秘密です・・・(笑)。

専務:スポーツをするのも見るのも好きです。学生時代からバスケットボールをしていて、休日は今もやっています。

Q.玉川専務は約5年間弊社にご在籍し、営業でご活躍されてきました。弊社の印象はいかがでしたか?

専務:製品として非常に良いと感じました。今でも知り合

いへ勤める程です。営業は様々な人と出会うことができ、とても良い勉強になりました。この経験が施工管理や営業活動に大変役立っています。

Q.最後となりますが弊社へのご意見やご要望等がございましたらお願い致します。

社長:御社とは「ポリマ#6000(1液溶剤型アクリル系屋根用塗料)」からのお付き合いです。ご存知の通り山陰地方は独特の天候ですので、湿度への対応が大きな鍵となります。今は溶剤系や弱溶剤系塗料が主流ですが、臭気の問題で今後は水系塗料のシェアがアップすることは確実です。その為にも安心できる水系鉄部仕様の開発をお願いしたいですね。また、官公庁物件では下地の水洗処理後の汚水処理が結構コストアップになります。処理不要の塗料があれば良いですね。ナノコンポジットWの様に御社独自のノウハウを活かし、オリジナリティ溢れる商品の開発を期待しております。

専務:「パワーアシストクリヤー(弱溶剤2液型シリコン変性サイディング壁用クリヤー)」の水系タイプ、屋根では「エポックマイルドシーラー(弱溶剤2液型エポキシ系シーラー)」の水系タイプや新生屋根材にも大丈夫な「スラリ強化プライマー(水系2液型乾式洋瓦用プライマー)」みたいなものが欲しいですね。寒冷地なので浸透して表層を固める性能があるものです。

平成26年、施工された物件が島根県より建築部門で優良工事表彰を受けられ、誠におめでとうございます。有限会社桑原塗装店様の今後益々のご発展をお祈り申し上げます。どうもありがとうございます。





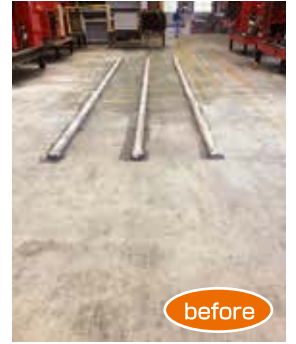
屋根：バイオマスR-Si
鹿児島県：旭保育園



壁：ナノシリコンW
兵庫県：ラ・マルガリータ



床：ポウジンテックス#8000
岡山県：工場



before



床：ポウジンテックス#2700EX
岡山県：半導体製造会社



壁：ナノコンポジットW
和歌山県：阿弥陀寺



屋根：バイオマス R-Si
神奈川県：スーパーマーケット



after

床：ポウジンテックスエポワイド
岡山県：工場



床：ポウジンテックススタッフタイトU
京都府：テック技研



床：ポウジンテックススタッフタイトU
兵庫県：機械工場



床：ポウジンテックス#2700DG
愛知県：株式会社LIXIL 知多工場



床：ポウジンテックスUワイド
北海道：バンカーサイロ



壁：カイク ロイヤラン
愛知県：教会



before



after

壁：ラテラトーンR
茨城県：戸建住宅



床：ポウジンテックスエポワイド
茨城県：機械工場



壁：ナノコンポジットW
茨城県：足利銀行 総和支店



壁：ナノコンポジットW
岩手県：近江屋



壁：ナノコンポジットW
東京：セボンブランシェ



床：ポウジンテックス#2000+
ポウジンテックスマークストップ
岐阜県：株式会社東伸



before



after



屋根：バイオマスR-Si
埼玉県：倉庫



before



after

壁：ナノシリコンW
埼玉県：大浜ハイツ



壁：ナノコンポジットW
鹿児島県：西本願寺寮



屋根：快適サーモBio
鹿児島県：若松歯科



床：穴埋め速乾
神奈川県：自動車整備工場



床：ポウジンテックス#8000
大阪府：精密機器製造会社



屋根：バイオマス R-Si
千葉県：伯東商事株式会社



屋根：バイオマス R-Si
山梨県：体育館



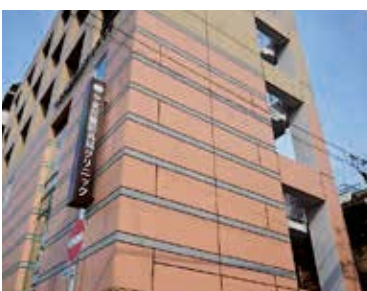
壁：ナノコンポジットW
床：ポウジンテックス#5000U
京都府：日本リグランド



屋根：パワーフロン #1000
山梨県：町営住宅



壁：ナノシリコン W
福岡県：P-ZONE 宗像店



壁：ラテラトーンR
兵庫県：やまだ整形外科
クリニック



床：ポウジンテックス#8000
福岡県：鹿児島空港
ノエビア飛行機格納庫



壁：ラテラトーン
山梨県：クリーニング店

屋根用高日射反射率塗料 JIS K 5675 準拠

バイオ

快適サーモ Bio



超耐候性

コスト
パフォーマンス

環境対応

遮熱性能



産

水谷ペイント株式会社



MIZUTANI
BIOMASS TECHNOLOGY

学

大阪大学

官

中小企業庁

産学官連携

バイオマス塗料はバイオマス研究の権威として知られる、大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻宇山研究室との共同開発品です。さらに中小企業庁より「ものづくり中小企業支援」試作開発等支援事業に採択され、バイオマス塗料は完成しました。

現在、地球温暖化の主原因である温室効果ガス排出量削減として、様々な取り組みが進められていますが、その効果は温暖化を抑制するには足りず、温室効果ガスの排出量は年々増え続けています。

しかしたとえ少量ずつでも、考えられるありとあらゆる緩和策を積み重ねていけば、温室効果ガス排出量は現状以下に抑えることは可能であるとされています。

そんな中、快適サーモBioは弱溶剤系屋根用塗料の中において特に環境面に配慮した製品と言えます。

快適サーモ Bio の特徴

快適サーモBioは産学官連携により開発されたバイオマステクノロジーと、水谷ペイントが長年培ってきた屋根用塗料の知識と経験、さらに快適サーモシリーズの高耐候遮熱塗料化技術が一体化した、環境配慮型高性能遮熱塗料です。

① 塗料の基となる樹脂骨格にバイオマス原料を導入

バイオマス原料は石油系原料の代替として脚光を浴びていますが、高性能塗料に組み入れることは性能低下につながり難しいとされてきました。しかし産学官の取り組みによって快適サーモBioは、バイオマス原料を塗料樹脂骨格中に導入することに成功、性能を落とさず石油系原料の使用量を削減しています。

② 複合架橋方式による塗膜の高性能化と低コスト化

一般に塗料を塗装後架橋反応させることで塗膜性能は向上しますが、それぞれの架橋方式には一長一短があります。

快適サーモBioは結合力の強いシロキサン結合、イソシアネートによるウレタン架橋、バイオマス原料中のエポキシ基の2次架橋をバランス良く組み合わせることで、屋根用塗料として十分な耐候性と付着性を備え、塗膜の長寿命化により塗り替えサイクルを長くします。

またイソシアネート硬化剤の減量により、コストパフォーマンスにも優れています。

③ 快適サーモシリーズの思想を受け継ぐ、遮熱機能と耐候性の両立

高日射反射率塗料には屋根温度上昇の原因であるカーボンブラック顔料を全く使用せず、日射反射率の高い遮熱顔料を使用しますが、耐候性(退色しやすい)に劣る傾向があります。

このため、快適サーモBioでは遮熱顔料の中でも高耐候性の顔料を選択し、さらにUVA・HSLsを強化配合。また淡彩色にはトップコートとしてカラークリヤーを採用することで、耐候性に優れた屋根用高日射反射率塗料を実現しています。

これにより長期にわたり夏季のエアコン使用減少などで省エネルギーに貢献できると考えます。

充実のラインナップ! 信頼のJIS取得!

遮熱塗料最高グレードのJIS取得!

快適サーモシリーズ

フッ素もシリコンもJIS1級!!!

水谷ペイントの遮熱塗料は特に耐久性に優れています。

フッ素樹脂塗料『快適サーモF』はもちろん、シリコン樹脂塗料『快適サーモSi』も『JIS K 5675屋根用高日射反射率塗料』の耐候性最高ランク1級を取得しています。

さらに快適サーモWF、WSi、BioもJIS 1級を取得予定です。

快適サーモWF、WSiについては近日中に取得のご案内を差し上げます。

JIS 1 級取得!

弱溶剤系フッ素樹脂

快適サーモ F

JIS 1 級近日取得!

水系フッ素樹脂

快適サーモ WF

JIS 1 級取得!

弱溶剤系シリコン樹脂

快適サーモ Si

JIS 1 級近日取得!

水系シリコン樹脂

快適サーモ WSi

NEW!!

弱溶剤系バイオマスシリコン樹脂

快適サーモ Bio

業界初 超耐久性プラント工法

耐久性

遮熱・断熱機能

低汚染性

防カビ・防藻性

カラーシミュレーション



あなたのイメージを提案します

水谷ペイント フェイスブックのご案内

「地球に優しい塗料です」



屋根用
バイオマスR-Si
弱溶剤2液型バイオマスシリコン樹脂塗料

100 いいね！超えました



バイオまるお君

水谷ペイント



いいね！してください☆

水谷ペイント facebook

検索